



2016年4月7日

各位

本店所在地 東京都千代田区麹町2丁目4番地
会社名 そーせいグループ株式会社
(コード番号4565 東証マザーズ)
代表者 代表執行役社長 CEO 田村真一
問い合わせ先 執行役副社長 CFO 虎見英俊
電話番号 03-5210-3290 (代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2015年5月13日に公表した2016年3月期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2016年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2015年4月1日~2016年3月31日)

| | 売上収益 | 営業利益 | 税引前当期利益 | 親会社の所有者 に帰属する 当期利益 | 基本的1株 当たり当期利益 |
|--------------------------|--------|--------|---------|--------------------------|------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 11,732 | 5,899 | 5,915 | 6,047 | 439.02 |
| 今回修正予想 (B) | 8,228 | 1,130 | △3,331 | △3,444 | △225.06 |
| 増減額 (B-A) | △3,504 | △4,768 | △9,245 | △9,491 | — |
| 増減率 (%) | △29.9 | △80.8 | — | — | — |
| (ご参考) 前期実績 (2015年3月期) | 3,671 | 1,108 | 1,366 | 568 | 41.30 |

2. 連結業績予想修正の理由

当社は、本日、当社子会社である Heptares Therapeutics (ヘプタレス・セラピューティクス、以下、「Heptares 社」) が開発中の選択的ムスカリン受容体作動薬につきまして、Heptares 社とアイルランド

Allergan plc.（以下、「Allergan社」）との開発販売提携契約の締結を公表いたしました。これにより、当初2016年3月期に見込んでいた同契約の締結に伴う契約一時金の売上計上の時期が2017年3月期となることと確定いたしました。この結果、2016年3月期の売上収益は2015年5月13日に公表いたしました業績予想を3,504百万円下回る金額となりました。売上収益の減少と、Heptares社買収に伴う無形資産の償却費の増加等により、営業利益も当初の予想を4,768百万円下回る金額となりました。

さらに、このたびのHeptares社とAllergan社との契約締結に伴い、契約一時金の金額が当初の想定を大きく上回る見込みとなりました。これによって、Heptares社の買収時に当時の同社既存株主との間で合意した条件付対価[※]の見積り額が、前期末に比べ大幅に増加いたします。この結果、2016年3月期においては予想を上回る金融費用が発生することになります。売上収益の減少と金融費用の増加により、2015年5月13日に公表いたしました2016年3月期の税引前当期利益は、当初の予想を9,245百万円下回る金額となりました。

尚、当社が適用しております国際会計基準(IFRS)では、2016年3月期有価証券報告書提出日までに発生した取引は、2016年3月期の条件付対価の見積り評価額に反映する必要があります。

本提携に伴う契約一時金に関して、2017年3月期には売上収益のみ発生し、条件付対価に伴う費用の発生はございません。

上記の結果として、2016年3月期通期連結業績予想を下回る見通しとなりました。

当社では中長期的な企業価値向上を最優先課題と認識しており、積極的な研究開発費への投資とともに、パイプラインの創出とパートナーリングを堅実に進めております。今後とも研究開発の加速並びに経営改善に努めてまいります。

以 上

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成されたものであり、実際の実績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

※条件付対価の見積り額の増加は、金融費用として認識されます。Heptares社買収に関する詳細は、2015年2月21日付の「英国ヘプタレス社の株式取得(子会社化)に関するお知らせ」をご参照ください。